

# 事前評価書

1 事業名 経営体育成基盤整備事業	地区名・路線名等 堀割地区
2 事業概要	
(1) 位置	西尾市
(2) 規模・内容	区画整理 45.9ha , 生活環境基盤整備 1式
(3) 事業期間	平成 23 年度から平成 28 年度
(4) 事業費	860,000 千円
3 必要性	
<p>本地区は、昭和 29～33 年度に整備されているが、施設の老朽化や当時の整備基準と現在の営農形態との差により、作物収量や作業効率等に支障をきたしている。</p> <p>また、集落の排水路も老朽化しており、本事業の実施により効率的な農業経営を推進するとともに、生活環境の向上を図る必要がある。</p>	
4 事業効果 (費用対効果分析のある場合)	
(1) 評価期間	46 年
(2) 基準年度	平成 22 年度
(3) 基準年における総費用 (C)	2,103,692 千円
(4) 基準年における総便益 (B)	2,555,562 千円
(5) 便益の内訳	作物生産効果、営農経費節減効果、維持管理費節減効果、耕作放棄地防止効果、災害防止効果 地籍確定効果、非農用地等創設効果
(6) 費用対効果 (B/C)	1.21
(7) その他	特になし
5 事業をめぐる社会情勢	
<p>西尾市全体の耕地面積は減少傾向にあるが、ほ場整備等を契機とした農地の大区画化、用水のパイプライン化、排水路の整備が完了した地域を中心に、生産性の向上、麦・大豆を始めとした転作作物の生産拡大など耕地利用率の向上が見られる。担い手の育成、法人化の推進を図るためにも、生産コストの大幅な低減、麦・大豆の生産拡大及び耕地利用率の向上が不可欠であり、優良農地を保全し農地の合理的な利用を推進することで、食料自給率の向上にも繋がる本事業に対する地元の期待は大きくなっている。</p>	
6 その他特記事項	
特になし	